



## 3月度議会一般質問より

一般質問の冒頭、次のような決意を披瀝しました。

「私は市議会議員選挙期間中市民の皆様に『ささぐり純夫は市民の皆様の手足となって働きます。働かせて下さい！』『相談をお受けしたら、誰よりも早く、現場に直行！そこから問題解決に着手します。』と約束しました。政治家たるもの、雇い主である市民の皆様とのお約束は命をかけて守らなければならないと、決意を新たにしております。『政治は政党や議員のために存在するのではなく、言うまでもなく国民市民のためにあるものです。今、考えなければならないのは、国民・市民の皆様がどう望んでいるかではないでしょうか！』と。これからも一人を大切に！一人の声を大切に！を信条として、走り抜いて参ります。

### 市長マニファストの「夢」を「かたち」にするための提言

(以下市長及び執行部との質議要旨内容です)

#### 新市の 独自性 基礎自治体として、自治体競争に何を持って立ち向かい、どうような独自性を発揮し、自治体競争を勝ち抜く決意か

市長答弁

糸島の豊かな自然環境、玄界灘等の貴重な資源・財産のほか、交通基盤の整備や福岡市と隣接した地理的条件も含め、魅力が拡大している。これに加え、九大の移転も着々と進み知的資源も獲得することができた。このような地域資源、人的資源を最大限に活用し、観光、企業誘致、産業振興などにおいて市民満足度を高め、他には負けないまちづくりができると実感している。

#### 具体策 工程表 21項目のマニフェスト（具体策）の工程表の明示をしていただきたい

市長答弁

実施手段については、実施計画に計上して予算化すべきもの、条例・制度を整備すべきもの、その他の手法で実現すべきものの3つに分類している。現在、その取りまとめをしている段階で、精査を急いでいる。すぐに実施できるものについては実施計画に計上し、6月の政策予算に示していく。

#### 災害 対策 自然災害（特に集中豪雨対策）な対して、旧前原市（一部地域）では21年度末に報告書がまとめられるが、それを受け何を行うか

部長答弁

昨年7月24日の集中豪雨によって、大きな災害が発生したことを、重く受け止め、その対応策を講じてる。現在、この地域の浸水防止を目的とした調査を委託しており、今後、調査結果に基づき具体的な整備方法や概算事業費を算出し、その結果を踏まえて、県や国と協議を行い、できるだけ早い時期に整備を行う計画である。

3月度議会一般質問の詳細は ささぐりホームページ <http://www.sasagurisumio.com> をご覧下さい

## アピール隊

合併後、他の自治体から羨望の眼で注目されているが、思いきって全国作戦「糸島市観光・企業誘致アピール隊（仮称）」を結成し打って出てはいかがか

部長答弁

具体的には、知名度アップを図る手段として、魅力ある観光専用のホームページを開設したいと思っている。さらにアクセス数を増やすため糸島ふるさと大使の名刺や観光名刺にQRコードを印刷して、携帯電話等で容易にアクセスしたいと考えている。企業誘致においては、まずは市長がトップセールスで強くアピールしながら、多くの企業を対象としたプレゼンテーション・現地視察などのPR活動や企業アンケートを行うとともに、今後も市の取り組みがマスコミなどに多く取りあげてもらうように対応していく。

## 新市企画

新市誕生を祝賀し、「糸島市」でプレミア商品券の発行を企画されたらどうか。リアルタイムで見らる定点カメラを設置し、糸島の魅力を、全国、全世界に発信してはいかがか。魅力にあふれた「ふるさと応援寄附」の見直しの見解を尋ねる

部長答弁

プレミア商品券の発行については、市内消費拡大による商工業の活性化を図るため、実施に向けて検討する。定点カメラの設置については、リアルタイムでの情報提供には及ばないが、ホームページでの音声を含めた、動画による情報提供も効果的な情報発信手段の一つと考え、動画の製作に向けた調査・研究を行っていく。

## 誕生イベント

新市誕生をどのようなイベントで祝賀する意向か。  
一過性のものではなく、市民からの盛り上がりをどう醸成するのか

部長答弁

3事業が開催されることになった。

■「NHKのど自慢」の公開生中継 6/27（日）伊都文化会館  
※詳細は5月1日発行の「広報いとしま」をご覧ください。



■糸島市誕生記念式典＆異都ジャズフェスティバル  
8/8（日）伊都文化会館、中央公園など



■宝くじスポーツフェアドリームベースボール  
9/18（土）.19（日）歴史の里曲り野球場、一貴山小学校

なお、市民の皆さんのが主体となり、市民が一体となって糸島市を盛り上げることができるような継続的に行うイベントはこれから1年間をかけて、皆さんのご意見をお聞きしながら、検討を進めていく。



## 市長マニファストの「夢」を「かたち」にするための提言

### オストメイト

今後も、障がい者トイレの新規設置や既存の障がい者トイレを順次、オストメイト対応の多目的トイレへの変更を望みます。併せて、観光マップなどでも、オストメイト対応の多目的トイレ設置場所を明示されてはいかがか。

部長答弁

オストメイト対応の多目的トイレは、糸島市に17箇所設置している。今後も計画的に取組みたいと考えている。同トイレを設置した施設が分かる観光パンフレットの作成を商工観光課及び観光協会にお願いしている。また、観光協会のホームページに掲載していただくように協議中である。

### トイレ改修

施設の老朽化に伴う公立施設、学校トイレの改修は洋式トイレを主体に変更されることを望みます。ご見解をお尋ねします。

部長答弁

学校や公民館は学習の場としてではなく、地域住民の交流の場でもあり、災害時避難場所として利用されることから、障がい者や高齢者など、様々な方の利便性を考える上からも取り組むべき課題と考えている。現在、設置している分については、校舎の改修や改築、トイレの修繕が発生した時には、利用される方の意見を把握し、洋式化を含め整備していくことを考えている。



### AED

市役所職員（嘱託職員含む）、市立小中学校の教職員に対する「普通救命講習1」を職員研修で義務付けができないか

部長答弁

市職員は、平成22年度、23年度で嘱託職員を含む全職員を対象に普通救命講習1の研修を計画している。市立小中学の教職員は平成18年度AED導入時に、教職員全員を対象に実施した。今後は、同研修を糸島市教育センターの研修メニューに加え、さらに研修の機会を増やして救命技術の確保に努めていきたい。



### 難聴者対策

難聴者・中途失聴者対策の強化で公共施設へ「耳マーク」「筆談用の携帯用ホワイトボード」の設置の推進ができないか

部長答弁

平成19年度に旧前原市において、各窓口に耳マークとホワイトボードを設置したが、「耳マーク」が一部破損しているものがあるので、早急に張り替えを行う。また、二丈、志摩庁舎の窓口にも設置し、今後は公共施設への設置を検討し、合併を機に再度職員への周知を行う。

### アレルギー対策

小中学校のアレルギー対策（シックハウス対策）のさらなる充実、強化を！

部長答弁

平成21年度までワックスを使用していた学校では、シックスクール対応ワックスの使用について、仕様書等で特に義務づけはしていないが、同ワックスを使用している。今後もワックスかけを実施する場合は、シックスクール対応ワックスを使用していく。

## 健康遊具

### 介護予防またゲーム感覚で楽しく遊べて世代間交流にも役立つ「健康遊具」を糸島市中に普及できないか

部長答弁

今年度に、丸田公園、丸田池公園に1基づつ設置した。近年、公園内の遊具に健康遊具を設置している地方自治体が増加していることは認識しているが、設置費用が比較的高額な事から、財政事情も考慮しながらの対応とさせていただきたい。

夫議員の訴えが実った  
もの。  
二つの公園は以前から  
遊具が充実してお  
らず、地元住民からも  
「子どもたちを遊ばせ  
るためにぜひ遊具を設  
置してほしい」との声  
が上がっていた。  
こうした住民の声を  
聞いた筆者議員は、昨  
年6月議会で健康遊具  
設置を訴えるなど、早  
期整備を求めていた。



福岡県糸島市の丸田公園と丸田池公園にご  
のほど、健康遊具（ス  
テップと、ふみいたス  
トレッヂ）が、それぞ  
れ1基ずつ設置され、  
住民から喜ばれている  
【写真】。公園の健康  
遊具設置については、  
市議会公明党の筆者純

公園に健康遊  
具がお目見え  
福岡・糸島市

公明新聞 平成22年4月9日 掲載

### 赤ちゃんの駅 市長公約である「赤ちゃんの駅」事業拡大をどのように推進されるのか

部長答弁

昨年、前原市でスタートし、公共施設18カ所、民間施設3カ所の市内21カ所となっている。現在、二丈庁舎、志摩庁舎、深江、一貴山、福吉、可也、芥屋、桜野、引津の7校区公民館、健康福祉センターふれあい、高齢者福祉施設二丈苑、姫島保健福祉館の12施設について、設置する準備を進めており、合計33施設となる。現在は公共施設を中心であるが、民間の協力をいただくことが大変重要なので、今後も引き続き、市ホームページでの募集「広報いとしま」での再募集、市商工会等への働きかけを行い、併せて、子育て中の保護者への設置場所、利用方法の周知を子育て支援センター等で行っていく。

## LED街灯

### 防犯灯を消費電力が極端に少なく、メンテナンスがほとんどない太陽光発電式白色LED街灯へ切り替えられないか

部長答弁

LED灯の設置については、CO2削減効果を含め、費用対効果を調査し検討する。



## 情報発信

### 市長からメールマガジン発行や、ミクシーやツイッター等で全国の方々に積極的に情報発信を行い、糸島の魅力を発信してはどうか

部長答弁

現在のメールマガジンの登録者数は90人だが、糸島市となって、地域の魅力や資源を合わせることにより、観光や産業振興などに相乗効果が発揮できるので、ご提案のように、糸島市の魅力を市長から全国の方々に発信していただき、企業誘致や観光誘致を促進し、地域活性化につなげていきたい。